



令和5年10月20日

多可町長 吉田一四 様

多可町特別職報酬等審議会  
会長 清水 賢彦

多可町常勤の特別職の給料並びに議会の議員報酬の額について（答申）

令和5年7月6日付多総第542号で本審議会に対し諮問された多可町常勤の特別職の給料並びに議会の議員報酬の額については、審議の結果、次のとおり答申します。

本答申は、慎重に審議を重ねた結果であり、貴職におかれては、これを十分に尊重されるよう求めます。

## 答 申

### 1 常勤の特別職（町長、副町長及び教育長）並びに議会の議員の給料等の額

常勤の特別職（町長、副町長及び教育長）の給料の額については、平成22年1月以降引き下げられたままとなっている額を3町合併時の額に戻し、その額から町長で5,000円、副町長、教育長は4,000円を増額することが適当である。また、実施時期については、令和6年4月1日からとする。

議会の議員の報酬の額については、現行額に据え置くことが適当と考える。

### 2 審議会開催状況

第1回審議会 令和5年7月6日（木）

第2回審議会 令和5年9月28日（木）

### 3 審議経過及び内容

令和5年7月6日、多可町常勤の特別職の給料並びに議会の議員報酬の額について諮問を受け、2回の審議会を開催した。

審議にあたり、各種資料に基づき、兵庫県内の各町や産業構造が類似した町（類似団体）の報酬等の状況、社会経済情勢や町の財政状況等を比較するとともに、多可町議会が本年度開催した議会改革意見交換会等における住民の意見や、多可町議会9月定例会において、議員発議で議員定数を14から12に削減する条例案が否決されたこと等も考慮し、町民各層の代表としての自覚と責任のもとに、公平、不偏の立場で広範な視点から慎重に審議した。

(1) 今後、多可町生涯学習まちづくりプラザ、統合中学校、ゴミ処理施設建設等の大型事業が続く、より厳しい財政運営が求められることになるものの、現在の多可町の財政指標は、兵庫県内の市町と比較して特に問題はなく、毎年数値は改善している。

(2) 常勤の特別職（町長、副町長、教育長）の給料は、平成21年度に開催した多可町特別職報酬等審議会の答申を受け、平成22年1月1日から給料を引き下げた後、現在まで据え置きのみである。そのため平成17年の3町合併以降一度も給料の引き上げを行っていない。常勤の特別職の給料の額は、兵庫県内の12町中7位で、平均金額を下回っており、決して高い給料月額とはいえない。一方で、社会情勢は、物価高や人材獲得競争に伴い、民間の賃上げが鮮明で、最低賃金も年々上がっている状況である。

このように、常勤の特別職の給料については、平成17年3町合併以降18年間にわたって増額改定をしていないこと、兵庫県内各町との均衡や社会情勢等を総合的に考慮して引き上げることが適当であると考え。その額

については、平成22年1月より引き下げた額を元に戻した上で、町長5,000円、副町長・教育長は4,000円を引き上げる。

(常勤の特別職の給与の額)

職 名	H17. 11. 1～	H22. 1. 1～	R6. 4. 1～
町 長	810,000円	807,000円 (△3,000円)	815,000円 (+8,000円)
副町長	650,000円	648,000円 (△2,000円)	654,000円 (+6,000円)
教育長	600,000円	598,000円 (△2,000円)	604,000円 (+6,000円)

- (3) 議会の議員の報酬額については、県内町及び類似団体と比較して、極めて低いことから、平成18年度の多可町特別職報酬等審議会の答申を受け、平成19年4月1日から引き上げを行っている。それでも、県内の町で12町中10位、類似団体との比較でも、副議長は33町中27位、議員は29位と依然低い状況にあることは承知している。若い世代や女性層が、この報酬額では議員を魅力あるものとして捉えられない一因であることも理解できる。ただ、魅力あるものとして捉えられない理由は報酬だけではない。議会改革意見交換会実施報告書にある、住民からの厳しい意見もその要因の一つと考える。

議会が行った住民アンケートで、約47%が「議員定数を減らすべき」と回答したこと、また町民の税負担軽減にもつながるとして、令和5年9月26日の多可町議会9月定例会で、議員定数を現在の14名から12名に減らす条例案の議員発議がなされたが否決となった。議員定数が減った場合には、議員報酬を兵庫県内の町平均まで引き上げても、現状の財政負担と大差はないという意見もあった。今回の否決は、住民アンケートの結果に反する結果とも考えられ、報酬だけを引き上げることは住民の理解を得ることは難しいと考える。以上のことから、報酬額は据え置きとする。

(議会の議員の報酬額)

職 名	H17. 11. 1～	H19. 4. 1～	R6. 4. 1～
議 長	310,000円	330,000円 (+20,000円)	据置
副議長	220,000円	240,000円 (+20,000円)	据置
議 員	195,000円	215,000円 (+20,000円)	据置

#### 4 附帯意見

今回、特別職の給料の額については引き上げることとし、議会の議員の報酬の額については据え置くことが適当であるとの結論に至った。一方で、熱心に活動されている議員のために、政務活動費の導入について検討するよう

提案する。導入の有無、金額、実施時期等については議会に委ねるが、多可町議会議員のより一層の資質向上のためにも早期の導入について検討を求める。

今後、多可町特別職報酬等審議会は、2年に1回は開催することとし、次回は改選後の令和8年度に開催する。ただし、多可町議会改革、社会情勢等の変化があった場合は必要に応じて開催する。

## 5 付記事項

審議会における議論の中で、次のとおり意見・要望等があったことを付言する。

- ・急速な人口減少が進む中、多可町においても、もっと企業誘致に力を入れ若者の働く場所を作り、人口流出を防ぎ、移住者の増加を図るとともに、税収入の財源確保に努めていただきたい。

- ・議会議員の仕事、活動内容がなかなか見えにくい。また個人によっても活動の内容、日数も違う。今後も議員の資質向上や、議員としての自覚をもって議会活動を積極的に行っていただきたい。

- ・議会改革意見交換会実施報告書にもあるように、議員には、もっと住民と交流を行って意見を吸い上げ、議員自身の主張のみではなく、住民の声を議会に反映していただきたい。

### 【多可町特別職報酬等審議会 委員名簿】

(敬称略、順不同)

所 属	氏 名	備 考
多可町区長会	清水 賢彦	会長
多可町教育委員会	安藤 和志	
多可町農会長会	藤本 憲一	
多可町商工会	後藤 泰樹	
多可町社会福祉協議会	笹倉 政之	
北はりま森林組合	中道 忠憲	
多可町老人クラブ連合会	草別 義雄	
多可町PTA協議会	高田 潤二郎	